

ワムシの増殖と生産コストに及ぼす連続給餌の効果

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2025-04-24 キーワード: 作成者: 小磯, 雅彦, 友田, 努, 桑田, 博, 日野, 明德 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014554

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



ワムシの増殖と生産コストに及ぼす連続給餌の効果

小磯雅彦・友田 努・桑田 博・日野明德

海産ワムシ類の培養における効果的な給餌方法を検証するために、連続給餌、2回/日給餌および1回/日給餌の3通りの給餌方法でL型ワムシ近大株を培養した。日間増殖率とワムシ1億個体生産に要するクロレラ量は、連続給餌区、2回/日給餌区および1回/日給餌区では、それぞれ61.1%と1.47l、45.7%と2.28lおよび44.5%と2.33lとなった。連続給餌が優れた理由については、増殖阻害の原因となる至適密度を超えた高い餌料密度や飢餓および溶存酸素濃度の急激な低下を排除できることが挙げられた。連続給餌を採用することで、海産ワムシ類の生産の効率性が向上すると考えられた。

栽培技研, 32(1), 1-4, 2005